

議会広報70号アンケート結果

回答数:18件(内モニター:10件)

問1 お住まい

市内	17	94.4%
市外	1	5.6%

問2 年齢

20歳未満	1	5.6%
20代	0	0%
30代	2	11.1%
40代	5	27.8%
50代	5	27.8%
60代	2	11.1%
70歳以上	3	16.7%

問3 一般質問の記事を読んで関心を寄せた内容は何ですか(自由記述)

別紙

問4 議会広報を読んで追跡してほしいと思った内容がありますか(自由記述)

別紙

問5 議会広報でもっと工夫が必要だと思うところはどこですか(複数回答)

文字が多い	4	22.2%
文字が小さい	2	11.1%
写真が少ない	2	11.1%
用語が難しい	5	27.8%
内容がわかりづらい	3	16.7%
その他	7	38.9%

その他の意見は別紙

問6 QRコードを読み取って何を見ましたか(複数回答)

詳細資料	6	33.3%
委員会動画	7	38.9%
見ていない	10	55.6%

問7 議会でも取り組んでほしいことがありますか(自由記述)

別紙

別紙

問3 一般質問の記事を読んで関心を寄せた内容は何ですか（自由記述）

特集1。企業会計。
p13 環境問題も考え撤去に際し助成できないか、の質問に対して、撤去には助成はない、だとしたら市民の事情・立場を切り捨てていて、ビックリしました。せめて、検討してみます、くらいの言葉はほしいですね。
お祭りの開催などで人口増加につながるなんて安易すぎる
民生委員定数・区割りの検討について 急傾斜地での防災対策について
・P19 中学の部活動の地域移行の件です。子どもが小中学に通っているので関心があります。 ・P23 子ども医療の拡張はうれしいです。
●p18 転出超過・人口増加に関する質問 市の回答(通学支援や市の魅力発信など)は全く有効性がないように感じました。これらの施策を講じたことで、他の自治体等で人口増加にプラス影響があったケースがあるのでしょうか。もしないのであれば有効性の検証をすべきだと思います。結果がでないのであれば策も意味をなさないと思います。
●p19 3Rの取り組みについて リサイクル率を向上させることは良いと思います。しかし、リサイクルゴミとして回収されたものが業者に引き渡された後に適切にリサイクル資源として有効活用されているのか疑わしい部分があり、一生懸命分別しても結局資源になっているのか否か疑問を持っています。他県ですが、分別をやめたことで処理費用が大幅に削減された自治体があると聞いております。出された資源の流れを明確化し、本当に意味があるということであれば、分別すべきですし、さらにリサイクルの動機付けを高めることにつながると考えています。
持続可能な果樹農業への支援就農定着支援制度の効果が少しずつ出ていることが確認できました。 書かない窓口の設置 経済支援策：空き家店舗の活用 上条集落の伝統的建造物の修理修景事業の補助金の件 地域おこし協力隊制度：おためし・インターンの制度を新規導入する件 転出超過：甲州市内で雇用されていても住まいは市外、という人は多いと思います。空き家の活用は建物を維持する意味でも効果が高いと考えます。 指定管理施設：どの施設も活用の仕方次第では高い経済効果を見込めると同時に、市の貴重な資源や文化財なのでうまく活用してほしい。 スポ少の施設利用全額免除、中学校部活動地域移行：どちらも甲州市内のスポーツ振興の重要な役割をになっているので引き続き前向きに検討していただきたい。児童、生徒の人数が減っていることで、部活動などでも選択できるスポーツの種類が減ってきてしまっています。子供達が色々なスポーツに触れ合え、自分が好きなスポーツ、向いているものを選択できるような環境になってほしいと思っています。
・甲州市の農業の将来像について ・交流人口の増加に向けた取り組み等について ・学校関係や教育に関する内容
带状疱疹のワクチン
少子高齢化による後継者（農業や労働者等）が減ることによる地域経済の衰退
・指定管理施設について ・災害対策 ・地域おこし協力隊

問4 議会広報を読んで追跡してほしいと思った内容はありますか（自由記述）

防災用品の補助→検討していく→検討した結果は？ 粗大ゴミの回収→これから益々課題になる。地球温暖化問題も含めて。
市民の声が議会・また市政にどのように反映されているのか、（もともと市民グループの意見を吸い上げるとするのが市長の公約だったと思う）ので、全く見えないそのあたりを具体的に追跡いただけたらと思いました。
移住者さんの子どもさんたちが田舎の学校になじめる様な手厚い相談口などの支援チームを期待する
人口対策について
P22 中学部活動地域移行は気になるので見守っていきたいです。地域に移行して教員の負担が減ると良いですし、子どもが複数のスポーツや文化を楽しめると思います。
●上記問3の2点について ●指定管理施設について ●子ども議会(可能であれば提案を実現させる流れを作ることはできないでしょうか。子どもたちも実行されたという達成感がなければ興味を持たないと思います。継続的な実施と取り組みの成果の追跡を望みます) ●p14 インボイス制度について(県内の自治体で道の駅や直売所の指定管理者が生産者に対してインボイス登録しないと売らせないというような規制をかけていると聞いています。そういったことが起こらないよう慎重に運用していただきたいと思います) ●15 ジェンダー平等について(都内の公共施設や大型商業施設でジェンダーレストイレが導入され女子トイレがなくなっている場所が出てきている流れがあると聞いており、そのようなことがないように追跡を望みます)
地域おこし協力隊制度：おためし・インターンの制度の効果が気になります。人口減少や就農支援への対策にもなると思うので。 就農定着支援制度の結果：甲州市は世界農業遺産にも認定されましたが、現状は後継者不足であったり、遊休農地、耕作放棄地の問題も少なからずあります。地域住民で協力しあって維持できているところもありますが、行政と協力し甲州市全体で地域産業を盛り上げていけたらと思います。
中学校部活動地域移行 指定管理施設の運用
・障がい者施設と農業との連携した取り組みのその後は？ ・多様性を尊重する環境づくりの取り組みのその後は？
(まだわからない)

問5 議会広報でもっと工夫が必要だと思うところはどこですか（複数回答）

その他の意見

表紙の写真が良い
議員の「問」と当局の「答」が一致しない
分かりにくい用語は解説に適宜リンクされていると思います。表紙裏の見開き2～3pで、内容を分かりやすく解説（要するに目次）にした方がよい。表紙の写真は邪魔、写真でなくてもいいのでは。字が分かりにくい（これでは読めない）ので。
一般質問の見出しの間と答が内容の一部としか合っていないので、見出しだけを見て内容を確認しようとする読み方の人からすると、知りたいやり取りを見つけられない恐れがありました。
見出しの工夫

子供に分かりやすく、キャラクターを設定したり、そのキャラクターがわかりやすく解説してくれたら、マンガ風にしたりすると良いかもしれません。

なし。見やすい！

問7 議会で取り組んでほしいことがありますか（自由記述）

わかりづらい

市民と議会との対話。女性議員を増やすための取組。

感じた点を記載させて戴きました。

◎議員の「問」と当局の「答」が一致しない点があります。言葉足らずなのか、議会では十分な説明をしているのですが、議員には分かっているのでしょうか、市民には分かりません。初めて読んだ言葉や制度が市民に理解出来るような配慮をお願いします。

?が私の考えです。

例。2ページ歳入 問。標準財政規模は160億円前後なのでは→答〇〇で196億円まで伸びた。 ? 問いでは伸びた理由は聞いていない。答えが納得するなら、問の内容を「伸びた要素は何か」と変えないと・・・

例。2ページ歳入 問。市税の算出の考え方は→令和4年度の実績に伸び率を勘案して・・・。実績とは伸び率とは勘案とは具体的に聞かないのか?読んでみると「これで納得か?」と思った。

例。2ページ歳入 問。森林環境譲与税の充当先は。→一旦森林環境基金に積み立てて、そこから取り崩して林業費に充当 ?充当先を聞いているのだから、森林環境基金に積み立てます。が答え。その上で、現在基金は〇〇円とか、積み立てた全額を同時に取り崩す。など。合わせて、なぜこうした手順を踏むのかを書いて欲しい。

同じことは「ふるさと納税寄付金」にも言える。この寄付金は入の内訳(3ページ)でみる「寄付金」なのか「繰入金」なのか。寄付金に対する返礼品の支出は、歳出のどの費用から支出されるのか。

市の広報でも必要だが、議会広報でも知らせたい。少なくとも私は残念ながら知らない。

例。2ページ歳入 問。使用料および手数料→令和4年度の状況に鑑み減額 ?子供でも答えられる。前年度減った要素・・・、市民の皆様の理解の積み重ねで少なくなったなど具体的に、そうすれば更に市民の協力が得られよう。

例。2ページ歳出 問。シェアオフィス甲州の現状と増やす方法→〇〇などで配信し利用者の獲得に努める。 ?まずシェアオフィス甲州とは、場所や利用方法なども紹介したい。

例。3ページ歳出 問。塩山中学校の改造工事の説明→金額のみの答え。 ?予算委員会は金額だけで良いのかと思う。改造工事の説明を聞いているのだから、工事の内容を少しは説明したい。市民も知りたい点である。

2~3ページの一部の感じた点を書いてみました。知らない内容を、知らない立場で感じた点です。失礼はご容赦下さい。

ページ数にも限度があり、大変だと思いますが、要は読む市民に理解してもらいたいことだと思います。ご努力に感謝して締めくくります。

表紙の写真良かったです。(特に「こうしゅう5月号」に比べても・・・)

議会の仕組みの出前講座を小学校で巡回していると聞きました。むしろCATVで取材してもらい長期にわたって放映してもらえば、市民にくまなく啓蒙できると思います。中年以上はまだまだテレビを見ると思います。

p9 議決結果を見て思いましたが、全部〇というのは、ありえないんじゃないですが、おかしいです。また、一人の方は1日出席だけで、あとは(欠)というのも、あり得ない感じですね。

2月に議長が被害届けを市民から出されて議会としてどう取り組んでるのか

子育て中の方が感心をもってくれるような内容について

土日の子供が自分の足で駅まで行けるようにバスが充実すればいいなと思います。

●広報の一般質問の項に関して、ほとんどの問いと答えが断片的に切り取られた状態で記載されているので、結局内容がよくわからず理解が困難だと思います。●動画を拝見しましたが、ページに記載されている質疑のやりとり部分を見つけることができませんでした。●少子化対策と教育への予算増・・・塩山中学校改修工事に大規模な予算がついておりますが、確かに施設を整備することは必要ですが、長期的な視点で子どもを増やす施策が行われていないことに疑問を感じます。既存の政策でやっぱり子どもを産みたいとか、もう一人産もうとか思えるのでしょうか。私には到底思えません。移住者をあてにするばかりではなく、本質的に甲州市で生まれ育つ子どもたちに豊富に教育予算をつけ、地域のために貢献できあがる人材を育てるために、長期的かつ思い切った投資をすることはできないのでしょうか。甲州市は今後、貴重な観光資源や農業を引き継いでくれるひとも増えず、高齢者を支えることもできないのではないのでしょうか。この状況は市民として本当に辛いです。●子育て支援 ●空き家・空地対策 ●ある施設の方から伺ったことですが、子どもに関連するある施設の整備をしたいということで話を進めていたところ、それが課長さん達に反対されて話がなくなってしまったと聞きました。こういう場合は議論をすることもなく、無きものにされてしまうのでしょうか、市民の意見とかそういったものはどのような形で受け入れてもらえるのでしょうか。市民の声が適切に反映される市政になることを切に願います。●行政の中で既に決定事項となっている事柄について、市民が反対意見や要望を申し出たとしても、それを市民の意見で覆すことはほぼ不可能に等しい状況と理解しています。市民は基本的に事後報告として説明を受けたり、ただ知らされたりするだけで、仮に不満を言ったりすると市役所の職員の方を苦しめることになってしまう。職員の方々を責めるつもりはありませんが、本当に悲しく思っています。市は、市議会は本当に市民の方を向いているのでしょうか、本当に市民のための市政なのであれば、市民の声も聞く姿勢があることが当然ですし、お互いに歩み寄って妥協点を模索するべきで、そうあってほしいと思います。現状では話し合うことすら許されないように見えています。これだとお互いがお互いの首を絞めあうだけで何も生まないのではないのでしょうか。お互いが不満を抱え、辛い思いをするだけです。市民と議員さんと市役所お互いが市のために歩み寄り対話の中でつくりあげる市政になることを心から願っております。

遊休農地化を防ぐ取り組み。農家の世代交代のタイミング(特に当事者が亡くなった場合)で次世代が就農せず、また市外などに住んでいることから近隣住民とコミュニケーションがうまく取れず畑の管理が杜撰になるような事例があった。大体は地域住民同士の相談で解決しているのだと思いますが、行政に相談窓口があれば当事者同士で話し合うよりも、うまくいくことがあるのは、と考えます。すでに取り組みがされているのであれば、議会で挙げていただくことで周知にもつながると思います。

子ども及び青少年の心身の健やかな発達に向けた取り組み。何より、将来を担う子どもたちに、手間と時間をかけてほしいと願っています。学校現場では、ICTの活用が推進され、直接的な体験がその分減ってしまう恐れもあります。しかし、人は人の中で育つもの。学校でも家でもデジタルに囲まれているため、せめて、地域では、あえて直接的な体験をさせるような機会の提供を望みます。また、不登校や引きこもり等への支援やその未然防止に向けた支援もお願いしたいと思います。一市民としては(個人的に)、表紙に議会とか議員という言葉を発見した時点で、まず「あ、これは私には関係ないな」と判断し、

① 中身を見ずに、閉じたまま。右から左に

② もしくはパラパラめくる。何も引っかけなければ、そのまま閉じる。放置

③ パラパラめくった時に、知っているお願、人の名前、ものの名前、関心がある見出しを発見すれば、その部分は読んでみる。

- ④ 読んだ記事の内容が難しく、イマイチ理解できなければ、そこで閉じる。次へは進まない。
- ⑤ 読んだ記事が面白い、興味深いやすい等であれば、その関連記事も読みたくなる。時間があれば読む。
- ⑥ 内容がとても興味深いと思えば、時間がなくても読む読むことの優先順位が上がる)。その他の今まで関心の薄かった記事も読んでみたくなる。
- ⑦ その時読んだ記事が理解できなければ、その先へは進まないが、理解できれば、結構読む。
- ⑧ そして、次号も読む。
- ⑨ 面白くて魅力的な内容なら、他人に知らせたくなる。読者が増える

読者の心理としてはこんな感じでしょうか？(笑)私は今まで①でしたが、とりあえず③まで進みました(知っているお顔、物の名前ありますので)。その先の④か⑤かの分かれ道ですが、とりあえずモニターなので先に進みますが、市民は簡単には進んでくれないかもしれません(時間に余裕のある活字の好きな方は別ですが)。

ということで、幅広く市民に読んでもらうことが目的ということであれば、

① まず、手に取ってもらうために

どの程度の周知を目指しているのか不明ですが、今どき新聞等もとっていない家庭も増えており、政治的関心も薄れている中、この広報をを読んでもらうことは至難の業だと思われまます。

表紙の工夫(これは何だろう？と思わせる。議会とか議員という言葉はあえてフォントを小さくする。下の方に載せるとか、目立たないようにする?)

普通の広報の方が読者は多いと思うので、普通の広報だと思わせる(笑)。もしくは全く違う表現にして、実は市議会広報だったと気づかせるとか？「甲州市の取扱説明書(議会広報)」「わくわく甲州(議会広報)甲州市の旅行パンフ？」(こんなわけにはいかないと思いますが(笑))

表紙の目次は写真の邪魔をしてしまうので不要かも(薄い冊子なので、いちいちページを確認することは少ないかと思えます)

② パラパラめくって、読んでもらうために

とりあえず1ページ目が大事なので、1ページ目は興味関心が高そうな内容で、簡単なもの、余白を多く、字を大きく、イラストや写真を使用。

③ 読み進めてもらうために

- ・見出しの工夫(わかりやすい表現、面白い表現、漢字を少なく) 委員会レポートは、漢文のような？(笑)委員会名が見出しになっているので、これはフォントを小さくして、下の方に移動でしょうか？ 例えば、第70号6ページ「出産育児一時金増額」と漢字ばかりよりも「出産育児一時金48万円にアップ」と、具体的に金額を入れた方がインパクトが強い。え～、そんなにもらえるの!?

- ・掲載記事の順番の工夫(市民の興味関心が高そうな、単純な内容から順番に載せる)

- ・記事の内容のジャンルをまとめる(時間に余裕のない人でも、興味のあるものだけは読む)

- ・文章に難解な用語は使わず、簡単な表現に(もともと前向きに読んでいないので、難しい言葉に遭遇した時点で終了となる可能性あり)

- ・余白を多く、字も大きめにしてほしいところですが、ページ数も限られているので、ポイントを絞って掲載(となると、内容が少なくなり、伝えたいこと全部が伝えられなくて困るであれば、別紙を用意(QRとか))。関心が高いほど、別紙でも読んでくれるのでは？

- ・懸賞付きクイズや市民の声を載せる。少なくとも応募した人は読むのでは？

④ 次号も読んでもらうために

- ・1ページ目にごくごく簡単な内容や、議会入門などをシリーズ化する。次号に続く……。この続きは次号で……。1/2ページでもOK

- ・読者参加型のページを入れる。

思いつくまま勝手に書きました。失礼がありましたらどうぞご容赦ください。

- ・小さい河川の橋の点検。 ・イベントでの若者の発表の場を設ける。
- ・通学路歩行者ゾーン等の整備

(まだわからない。考えてみます)